

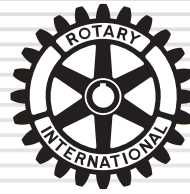
vol. 6
DEC. 2015. 12
GOVERNOR Kenichi Maruo

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2015-2016



Rotary

District 2680



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

- 1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
- 2) 取引の全てにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
- 3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
- 4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。



ガバナーズレター.....	1
A Talking Knowledge of Rotary.....	3
地区行事報告.....	4
コーディネーターニュース12月号.....	5
公式訪問だより.....	6
地区委員会報告.....	8
I.Y.F.R.報告.....	10
ガバナー事務所からのお知らせ.....	10
12月地区活動予定.....	11
文庫通信 (338号)	11
ご入会おめでとうございます.....	12
ご協力に感謝します.....	12
訃報.....	12
出席報告.....	13
地区大会のお知らせ	

本年度の表紙

川西英画伯の「兵庫百景」は昭和37年1月から毎日曜日の神戸新聞夕刊紙上に多色刷りとして一景ずつ100回連載されました。本年度は、この「兵庫百景」より兵庫県を代表する景色を抜粋掲載させていただきたいと思います。なお、MEMOは「兵庫百景」より引用させていただき、旧呼称は現呼称をカッコ内に付記いたしました。

❖今月の表紙 赤穂城

MEMO

国鉄赤穂線（JR赤穂線）播州赤穂駅南1キロ、畑の中の平城跡としては珍しい。城跡は寛文年間（1660年ごろ）浅野長直の築城によるもので、その以前、天正年間（1580年ごろ）宇喜多秀家が備前岡山城に在城し、城代をつかわしていたころは仮陣屋式の城だった。本丸跡は現在高等学校（県立赤穂高等学校旧校舎）になっている

「ワールドクラス」 ロータリークラブの 会長 幹事の皆様



国際ロータリー第2680地区
ガバナー 丸尾 研一 (神戸西神)

今月のロータリー強調月間についてお話しする前に「私とロータリー」について少し触れたいと思います。

1988年、神戸西神ロータリークラブのクリスマス例会が始まる前に、面接とインフォメーションを受けました。

1. とにかく和を乱さないこと。
1. 例会出席は必ず出席すること。
1. あらゆるセミナーに出席すること。
1. チャーターナイトに出席すること。
1. ロータリアン同士は完全平等あること。

他、ロータリーの歴史、クラブの歴史、等々（途中で後悔したぐらいである）、かなり厳しかったことを覚えています。

そして、新入会員として紹介され、翌年の1月1日付でようやく入会を許され、私のロータリー人生が始まりました。

今は大好きな合唱ですが、例会最後の「手に手つないで」の合唱に、あの日、只々びっくりしたことを、懐かしく思います。

はじめは奉仕の概念すらわかっていない私でしたが、とにかく出席を頑張りました。

そして、1年半が過ぎ、1990年7月の例会で皆勤賞として「1」のついたロータリーバッジを戴いたのですが、自分でも何故かわからないぐらいの感動で、全身が震えたのを覚えています。思い返すと、これが生まれて初めての皆勤賞だったのです。幼稚園時代から、学校はもちろん、部活であれ、サークルであれ、ラジオ体操ですら皆勤賞はなかったものですから、有頂天になるくらい嬉しかったのだと思います。

この感動が私の人生を変えるきっかけとなり、私の性格の大半を占めていたサボリ癖が徐々にではあります、良くなっていったような気がいたします。かなりの単細胞であります。

さて、今月は疾病予防と治療月間です。疾病とは身体か精神に異常があることをいいます。

日本人の死亡順位ワースト3を占めているのが三大疾病「がん悪性新生物・急性心筋梗塞・脳卒中」です。これらは普段の生活習慣が原因で病気が発症し、進行すると考えられています。しかも、自覚症状がなく、長い年月を経てから病状が現れるのが特徴です。

ロータリーは、疾病の原因と影響を減らすための活動と研修を支援します。

この重点分野の目的と目標

ロータリー財団は、ロータリアンが以下のような形で疾病を予防し、健康を促進するのを支援します。

1. 地元の医療従事者の能力向上。
2. 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラムの改善。
3. 地域社会の医療インフラの改善。
4. 主な疾病の蔓延を防止するための、地域社会の人々の教育と動員。
5. 疾病またはけがによって引き起こされる身体障害の予防。
6. 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

受領資格の判断基準

ロータリー財団は、以下を目標として掲げる活動を、重点分野「疾病予防と治療」の範囲内にある活動とみなします。

1. 染病の予防と管理

- a. 検査（カウンセリングや、治療のための専門医紹介／入院を伴う）
- b. 伝染病の予防に関する教育、および予防に役立つ物資
- c. 患者のモニタリングと治療のための可搬式テクノロジー機器および車両の提供
- d. 地元の医療インフラで対応可能な機器（適切な管理プラン、メンテナンスプランを含んでいること）
- e. 予防プログラムの提供（予防接種、男性包皮切除、ウイルス接触前の予防など）
- f. 診断・治療のトラッキング（追跡）とモニタリングの技術基盤の提供および研修
- g. 伝染病の治療（予防を含む）、医療従事者への研修の改善、地域社会の人々の健康を長期的に改善するための公共保健教育の提供

2. 蚊やほかの媒介生物（病原体を媒介する生物）を通じて感染する疾病

- a. 蚊帳と予防薬の提供
- b. 水の安全な貯留と蚊の発生予防に役立つ物資の提供
- c. 疾病の予防と管理のための排水システムの構築
- d. 蚊以外の媒介生物の除去

3. 非伝染病の予防と管理

- a. 疾病またはけがによって引き起こされる身体障害の予防に関する資料と研修の提供
- b. 慢性病の発生と流行を減らすことを目標とした、地域社会の人々への教育、保健介入プログラム、早期検査プログラム

- c. 患者のモニタリングと治療をするための可搬式テクノロジー機器と車両の提供
- d. 地元の医療インフラが対応可能な機器の提供（適切な操作プラン、メンテナンスプランを含む）
- e. 救命手術および先天性疾患の手術（ただし、地元の医療インフラによる対応が可能であり、術後ケアを含むもの）
- f. 疾病予防を含む非伝染病の治療、医療従事者の研修の改善、地域社会の人々の健康を長期的に改善するための公共保健教育の提供

4. その他の活動

- a. 疾病予防と治療に関連する大学院過程で学ぶための奨学金
- b. 上記の活動に関連する教育的要素に焦点を当てた職業研修チーム（VTT）

ロータリー財団は、以下を目標として掲げる活動を、重点分野「疾病予防と治療」の範囲外にある活動とみなし、グローバル補助金の受領資格がないものとみなします。

1. 機器の購入のみを含むプロジェクト（適切な操作プランやメンテナンスプランなど、地元の医療インフラに対応していないもの）
2. 教育的な支援プログラムまたはプロジェクト実施（現地の医療体制や能力を大きく向上させる活動を提供しない医療任務／手術チーム）

以上で今回は終わりますが「私とロータリー」については、次回も書く予定です。

A Talking Knowledge of Rotary

2016年規定審議会

地区研修リーダー **三木 明** (姫路)

2016年4月にアメリカ・シカゴで規定審議会が開催されます。規定審議会は、3年に1度開催されるもので、RIの「組織規定文書」を改正するための、ロータリアンによる唯一の立法組織です。世界中の全地区の規定審議会代表議員を始め、RI会長、元会長、理事、財団管理委員、定款細則委員会委員、事務局等、総勢約700名が集まる大きな会議です。

今、世界中の地区で、その開催に向けて準備が着々と進められています。日本では、今年の12月2日～4日に東京で開催される「第44回ロータリー研究会」において、34地区の代表議員並びに補欠議員が集まり、研修を受けることになっています。

代表議員の研修は、回を重ねるごとに厳しくなり、RIのオンライン研修とロータリー研究会で研修を受けることが必須となっています。

規定審議会は元々、年次国際大会で制定案と決議案を検討する「諮問機関」として、1933年に創設され、当初は国際大会の本会議として開かれました。1954年から隔年の開催となり、1972年には、諮問機関ではなく、ロータリーの正式な立法機関となりました。1974年からは国際大会に付随する3年に1度の会議となり、1977年からは、独立した会議として世界各地で開かれるようになりました。2001年以来、毎年シカゴで開かれています。

来年の4月半ばに、世界530あまりの地区から代表議員がシカゴに集まり、5日間にわたり、国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリークラブ定款という組織規定文書に修正を加える案件を審議するのです。同時に国際ロータリー理事会によって検討される決議案や、将来の規定審議会へも立法案を提出する機会も与えられます。

規定審議会の任務は、奉仕の機会、クラブ会員、国際ロータリーと加盟クラブの財務の健全性などの事柄をより強化するための立法案を審議し、採択するものです。

私たちが提案する立法案には、2種類あります。その一つは制定案と呼ばれ、国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリークラブ定款（いわゆる組織規定）を改正するものです。もう一つは、決議案と呼ばれ、組織規定を改正しない立法案で、RI理事会に意見を表明し、提案を行うものです。

規定審議会が終了した後、10日以内に議長が事務総長に報告し、閉会后2か月以内に報告書が各ロータリークラブ幹事宛に送られます。世界中のロータリークラブに、反対意見を表明する機会が与えられています。反対投票が全クラブの5パーセント未満であれば、7月1日から発効しますが、5パーセント以上あれば効力は一時停止されます。その場合は、改めて全クラブによる郵便投票が行われ、反対投票が半数未満であれば効力は復活し、反対投票が過半数であれば無効が確定します。効力の確定した制定案は7月1日より発効し、決議案については後日理事会がその処理を決定します。

2016年規定審議会に理事会より提案された立法案には次のようなものがあります。

1. クラブ例会と出席に柔軟性を認める件
2. 会員身分と職業分類に柔軟性を認める件
3. 人頭分担金を増額する件
4. 各クラブが最低10名分の人頭分担金を支払うことを規定する件
5. 法的訴訟を理由としてクラブを加盟停止または終結とする権限をRI理事会に与える件、および地区から繰り返し提出される選挙の不服申し立てに関する規定を改正する件
6. 「ロータリーの目的」に、新世代のグローバルリーダー育成に関する第5項目を追加する件

日本全国から26件の提案があり、当地区からは次の3件が提案されています。

1. 規定審議会の開催時期と立法案提出の時期を変更する件
 2. 移籍ロータリアンと元ロータリアンに関する規定を改正する件
 3. RI理事会は、クラブに対し、クラブ自治権の趣旨を正しく理解するよう宣言することを要請する件
- ロータリーのルール作りに関心を持っていただき、さらなるご理解ご協力をお願い申し上げます。

◆クラブ奉仕セミナー報告

9月12日(土)◆神戸女子大学ポートアイランドキャンパス

クラブ奉仕委員会委員長 **番所利行** (洲本)

今年度のクラブ奉仕セミナーは、委員会への諮問事項の一つである「もう一度例会の規律を見直すよう提案し、推進する」を実行するため、テーマを「例会とS.A.A.」として開催しました。

今回はセミナー対象者を各クラブのS.A.A.に絞って参加要請しましたところ、66クラブより69名の方々に参加していただきました。

「もう一度、例会の規律を見直しましょう」を演題とした三木明研修リーダーの基調講演の後、69名の出席者を10グループに分けて次の2つの課題をディスカッション形式で意見交換しました。

- 1) 貴クラブの例会におけるS.A.A.の役割
- 2) 例会を規律あるものにするために、

S.A.A.は何をしなければならないか

ディスカッションでは初めての試みとして当委員会委員が進行役（ファシリテーター）を務めました。その後の全体会議では各グループから3分間でディ

スカッションの内容を発表し、情報の共有化を図りました。

発表中にはガバナーへの要望と質疑も飛び出し、丸尾ガバナーから直接回答をする場面もありました。セミナーアンケートからは、多くの方々よりグループディスカッションによって様々な情報が得られたなど好評でしたが、今回のセミナーの定期開催や年度前開催などのご要望も多くあり、今後の委員会で検討していきたいと思えます。



第3ゾーンロータリーコーディネーター 安満良明 (加治木)

私たちロータリーコーディネーターの使命は地区とクラブの支援です。具体的には各地区のPETSや地区研修・協議会また各クラブの要請に応じて講演などすることです。講演の主な内容は、クラブや地区の戦略計画の立案と推進の勧めです。戦略計画の言葉は日本のロータリーに馴染まないとして、原語の英語(Strategic Plan)を長期計画と訳されていましたが戦略計画と元に戻しました。この戦略計画を立案するのに大切なことは、クラブでは直前会長、現会長、会長エレクトで、地区では直前ガバナー、現ガバナー、ガバナーエレクトとの三者の連携です。ロータリーの役員は単年度制ですが、その欠点を補うために連携が必要となりました。会長経験者が経験を通じて自クラブの長所短所を分析し伝える事が始まりです。この分析を間違えるとクラブも地区も方向を見失います。また、現状に満足していても同じことです。必ず長所短所はあるはずで、この三者の連携を中心に、クラブと地区の戦略計画委員会が生まれます。戦略計画委員会は現状の分析を基にして、クラブや地区の未来の姿を想定し目標として、三年後・五年後の計画を立てます。この計画をクラブ協議会などで会員全員と共有しなければなりません。戦略計画を具体的に言いますと。

第1に会員基盤の充実です。会員基盤はロータリー活動の基本で、会員の増強と維持は欠かせません。増強と維持がバランスよく奉仕されなければなりません。会員の増強は上から目線で、理事会で承認されたから入れてやると考えていませんか。友達を増やそうと考えてください。増強だけに力を入れて新会員の退会が増えると、ロータリーの良さが解らず悪い面だけ世間に伝わることとなります。会員の維持は例会の大切さを再認識することが大切です。さらに若い会員は行動を求めてきます。また、先輩会員にも活動の場は必要です。

第2に地域や世界で困っている人々に手を差し伸べることです。地域に対しても世界に対しても大きな視野を持ち、手を差し伸べ友達を作ることです。ポリオ撲滅は間近になりました。私たちロータリアンが世界に誇れる奉仕と思います。奉仕の行動から感謝が生まれ感動を呼びます。そこからロータリーの素晴らしさが生まれてきます。

第3に会員増強や奉仕活動を実行するには、世間にロータリーが何をしているのか知ってもらうことが必要です。すなわち公共イメージの向上です。奉仕を自慢するのではなく、真実を公表することです。世間だけでなく会員の家族や社員職員への広報も大切です。

第4に学友との協力です。ロータリー財団の留学生、青少年交換の留学生、米山記念奨学生などの卒業生、GSE/VTT経験者などの現在を掌握して、ロータリー活動全般に協力してもらうことも必要です。これらの方々はロータリーの奉仕の素晴らしさを経験した方々ですから、良い協力が得られると思います。

これらのことを視野に入れながら、細かくクラブと地区の現状を精査してください。さらに具体的に言いますと。クラブの名前は、例会日は、会費は、適正な会員数は、また現委員会は活動しているのか名前だけではないのか(CLP)など細かく検証してください。当たり前とっていたことが、当たり前でなくなります。そこから新しい発想が生まれてきます。そこから活力あるクラブが生まれてきます。各クラブが活性化することが、地区や国際ロータリーが活性化することです。



洲本ロータリークラブ

◆9月1日(火)



丸尾ガバナーは公式訪問の際、今年度のRIのテーマ「世界へのプレゼントになろう」について解説され、「プレゼント」とは品物でもなく、お金でもなく、自分自身を捧げることでありと熱く語られ、ガバナーの人柄に触れることができた有意義な公式訪問でした。



小野加東ロータリークラブ

◆9月2日(水)



懇談会では、当クラブの現状と未来について多くの助言を頂きました。真のロータリーを一生懸命楽しみ、小林俊正会長の提言である「ロータリアンの誇りを持つ」と Honor to be Rotarian の基本精神のもと、会員一同、自分を磨き、人を育て、奉仕の理想を追求して参ります。



加古川中央ロータリークラブ

◆9月3日(木)



丸尾ガバナーから「真のロータリーを一生懸命楽しみましょう」と言われました。また、RI・地区が目指している方向をご教示いただき、今後は、青少年奉仕のインターアクトクラブ・ローターアクトクラブにも力を入れて下さいとの事で、当クラブでも、未来のロータリアンのためにも取り組んでいきたいと思っております。



上郡佐用ロータリークラブ

◆9月4日(金)



丸尾ガバナーとの会長・幹事懇談会では幹事と共に隔意のない適切な指導をしていただきました。又、例会時の挨拶では、会員に対して当クラブのロータリー活動を励まし助言して頂き、ガバナーのRIに対する熱い思いを感じる事が出来ました。



姫路南ロータリークラブ

◆9月7日(月)



我がクラブは昭和33年2月10日、姫路クラブをスポンサーとしてメンバー28名で発足しました。現在は81名です。ロータリー米山記念奨学会寄付累計金額は第2680地区ナンバー1であり又例会出席率も常に90%を超えています。



三田ロータリークラブ

◆9月8日(火)

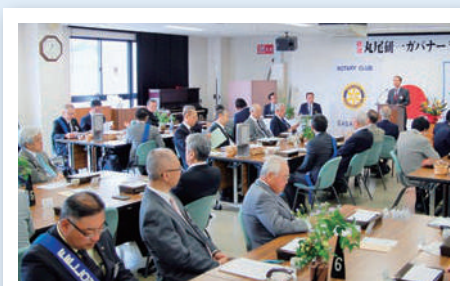


三田RCは、本年度55周年を迎えます。公式訪問では55周年にふさわしく、米山奨学生羅希さん、青少年交換来日生Vickyさんと共に賑やかに、丸尾ガバナーをお迎えすることができました。懇談及び例会での貴重なお話をありがとうございました。



篠山ロータリークラブ

◆9月9日(水)



篠山ロータリークラブは昭和37年9月5日創設で今年54年目を迎えます。会員数は現在46名で、2つの高校・1中学校のインターアクトクラブ、プロバスクラブのスポンサー、ワラワラRC・尼崎北RC・仙台西RCと友好関係を持ち、青少年奉仕に重点をおき毎年ロータリー旗争奪少年野球大会、RYLAへの参加等積極的に行い、又インターアクトクラブとはポリオ募金・東日本震災支援や、共同で辛ほりをし淡路島モンキーセンターへ届けるなど青少年を積極的に支援しています。



尼崎中ロータリークラブ

◆9月9日(水)



私共のクラブは創立16年目の歴史の面若くはクラブです。次年度は当クラブからガバナーを輩出させていただきます。会員数の少ない点が不安ですが、会員増強に力を入れ、全員結束して進む所存です。例会は水曜日18:30ですので近隣にお越しの際は立寄り下さい。大歓迎致します。



神崎ロータリークラブ

◆9月10日(木)



会長・幹事懇談会では、クラブの現況や、クラブの抱える問題点等について、丸尾ガバナーに色々ご指導いただきました。講話では、あなたが出席するために例会が開かれているのであり、例会がロータリーの出発点であること、又、RI会長テーマ及びガバナー行動方針についてもわかりやすく説明していただきました。当クラブの活動に生かしていきたいと思ひます。



尼崎北ロータリークラブ

◆9月11日(金)



宮本毅会長の開会の点鐘に続き、当クラブ 武本正照山奨学委員長の先導のもと、丸尾研一ガバナー、今田学志代表幹事、田中祥靖公式訪問幹事 として、当クラブ会員全員で「米山体操」を行いました。みんなでY・O・N・E・Y・A・M・Aの英文字を体いっぱい表現いたしました。その後丸尾ガバナーより、ポリオ撲滅や職業分類などの現在のロータリー活動や課題についてお話しいただきました。今後のクラブ運営に繋げてゆきたいと思ひます。丸尾ガバナーの公式訪問 として、ご講話に感謝申し上げます。



西脇ロータリークラブ

◆9月14日(月)



和やかな雰囲気での懇談会、地域のよもやま話に始まり、若手リーダー育成を熱心に説いて頂き、RYLAセミナー等への積極参加の必要性を痛感しました。例会では、RCへの熱き想い、ポリオ撲滅運動等、RCの素晴らしさ・責務を再認識する事が出来た、充実した公式訪問例会でした。



北条ロータリークラブ

◆9月15日(火)



会長・幹事懇談会では当クラブでのポリオ撲滅運動の活動内容、インターアクトクラブ設立にむけての現況等について説明をさせていただきました。これらに対して丸尾ガバナーよりの確かな助言を賜り今後のクラブ運営に活かしていきたいと思ひました。丸尾ガバナー、今田代表幹事ありがとうございました。

第1回VTT派遣団員予定者オリエンテーション(VTT小委員会)

10月14日(水)◆神戸三宮東急REIホテル

VTT小委員会委員長 吉岡 博忠(伊丹)

丸尾研一ガバナーの開会挨拶、地区関係者の自己紹介後、本VTTプログラムの目的、韓国ソウルで開催される成年後見制度国際シンポジウムに参加し、東アジア各国の制度を研究し、各国専門家との交流により多くの情報を入手、日本の制度改革に資するとともに、自らの職業でより質の高い制度活用に資することを確認しました。

またVTT派遣団員予定者より、自己紹介とともに抱負を披露していただきました。

引き続き、津谷功委員による団員予定者へ「ロータリー理解のために」の説明、中島勝美団長による派遣日程及び行事説明、今後の日程を調整、韓国ソウル城東RCの情報提供の後、濱浩一国際奉仕委員長の閉会挨拶により終了しました。



韓国派遣VTT団員名簿

団長	中島 勝美 なかじま かつみ	伊丹RC	国際奉仕委員会 VTT小委員会委員
団員	迫田 博幸 さこだ ひろゆき	迫田司法書士事務所	司法書士
	中原 阿里 なかはら あり	川西池田法律事務所	弁護士
	申 貞愛 しん ていあい	社会福祉法人 伊丹市社会福祉事業団	社会福祉士
	今井 真理 いまい まり	神戸家庭裁判所 伊丹支部	参与員
	伊藤 択 いとう たく	伊丹市障害福祉課	ケースワーカー
	邊 公律 びよん こんゆる	神戸セジョン外国法共同事業法律事務所	弁護士



第5回地域問題小委員会

10月2日(金)◆ガバナー事務所会議室

地域問題小委員会委員長 本條 昇(龍野)

丸尾研一ガバナーはじめ14名参加のもと、標記委員会を開催した。前回委員会以降の委員会活動に係る情報共有に続いて、①ロータリー財団セミナー(10/12)並びに奉仕活動合同セミナー(11/8豊岡、11/15三宮、11/21洲本、11/29加古川)の概要、②社会奉仕活動アンケートの結果並びに対応方針、③地区補助金プロジェクトの実施状況・実施日程、並びに担当委員、④他クラブ会員による地区補助金プロジェクト見学訪問の案内・登録受付、⑤地区補助金申請・審査に係る業務改善について協議を行った。



第3回戦略計画委員会

10月8日(木)◆ガバナー事務所会議室

戦略計画委員会副委員長 矢野 宗司(加古川中央)

丸尾ガバナー、安平委員長はじめ13名の出席のもと、委員会が開催された。

今回の委員会で、グループの再編についてコンセンサスを得る予定であったが、再編案について様々な意見が出て、意見の一致には至らなかった。意見の中では、地区全体で再編を行う考え方と一部のグループについて再編を行う考え方に分かれた。次回の委員会までに安平委員長が再編案を提示し、それをもとに再度検討することとなった。



第6回クラブ奉仕委員会

11月9日(月)◆ガバナー事務所会議室

クラブ奉仕委員会委員長 番所 利行(洲本)

クラブ奉仕セミナー評価書集計内容を確認し、参加者からの要望事項と今後の取り組みについて意見交換を行なった。

各グループのディスカッション記録内容についても確認をし、セミナー基調講演やグループ発表の中でも取り上げられた、クラブ定款第9条出席第1節、いわゆる「例会の60%ルール」運用の現状を話し合った。

今回のセミナーでは貴重な情報と意見を頂戴したので、今後の委員会活動に盛り込んで参ります。



◆I.Y.F.R.神戸フリートJAPAN 秋の懇親会

11月1日(日)◆淡路島由良町

I.Y.F.R.神戸フリートJAPAN幹事 香山 道宣 (神戸東)

2015-16年度I.Y.F.R.神戸フリートJAPAN第一回懇親会を「秋の海を眺め、親しむ」と題し、参加者43名、クルーザー2艇で盛大に開催されました。

渡船で成ヶ島に渡り標高50mの成山に登頂し、大阪湾から紀伊水道を望み、ハマボウの群生地、ハママツナなどの海岸植物やアカウミガメの産卵場所な

どを見学し、成ヶ島を堪能。昼食は海辺でのランチパーティー絶好の日和で、福良の3年ふぐ、あわび、サザエなどの海の幸を楽しみ、山の幸や最高級ステーキなどを、爽やかな秋晴れと海の香りと共に頂戴致しました。高級クルーザーの内覧や釣り、海辺での開催でしか味わえない楽しい一日でした。



ガバナー事務所からのお知らせ

◆お知らせ

神戸北ロータリークラブのホームページ、メールアドレスが変更になりました。

ホームページ : <http://rotarykn.com>

メールアドレス : info@rotarykn.com

◆地区委員の委嘱

青少年奉仕委員会 RYLA小委員会 委員 畑中 伸介 (三木)

◆年末年始休暇のお知らせ

ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所：12月26日(土)～1月4日(月)

12 月 地 区 活 動 予 定

日	時	行 事 名	場 所
5日(土)	13:30~	東播第1IM	ホテルキャッスルプラザ西明石
6日(日)	13:30~	職業奉仕/増強・拡大合同セミナー	神戸ポートピアホテル 南館B1階トパーズ
7日(月)	15:00~	第6回世界社会奉仕小委員会	ガバナー事務所会議室
	18:00~	第2回ガバナー連絡会議	日本料理 段屋
8日(火)	18:00~	韓国VTT派遣壮行会	神戸三宮東急REIホテル 3階メイプル・ローズ
9日(水)	14:00~	2016-17年度補助金管理セミナー第1回準備会	ガバナー事務所会議室
	17:00~	第4回戦略計画委員会	ガバナー事務所会議室
9日(水)~15日(火)		韓国VTT派遣	韓国
10日(木)	16:00~	第4回ポリオプラス小委員会	ガバナー事務所会議室
	18:00~	第2回地区史編纂委員会	ガバナー事務所会議室
11日(金)	16:00~	第6回地域問題小委員会	ガバナー事務所会議室
12日(土)	9:00~	2016学年度米山奨学生面接選考会	神戸三宮東急REIホテル 3階オーブ・ラベンダー・ローズ・メイプル
13日(日)	14:00~	第2回次期ガバナー補佐研修会	西村屋和味旬彩
	18:00~	第8回補助金小委員会	神戸三宮東急REIホテル 3階メイプル
17日(木)	16:00~	第2回ガバナー指名委員会	ガバナーエレクト事務所会議室
	17:00~	第2回ガバナー諮問委員会	神戸ポートピアホテル 本館31階フレンチレストラン トランテアン
18日(金)	16:00~	第1回次期研修委員会	神戸三宮東急REIホテル 3階ジャスミン
	18:30~	第2回青少年の集い準備会	ガバナー事務所会議室
19日(土)	10:30~	第2回青少年交換小委員会	神戸三宮東急REIホテル 3階ローズ
		青少年長期交換来日生クリスマスパーティー (ROTEX)	神戸三宮東急REIホテル 3階ローズ
20日(日)	16:00~	ガバナー補佐会議	

文 庫 通 信 (338号)

デジタル化されたロータリー文献(3)

- | | | | | |
|---|-------|------|------|------------|
| ◎「留学生援助の意義」 | 増田 房二 | 1978 | 14p | 吹田R.C. |
| ◎「D.259『座談会 米山奨学会に望む』に対応して」 | 増田 房二 | 1983 | 5p | 米山記念奨学会 |
| ◎「米山奨学事業の精神的原点」 | 増田 房二 | 1983 | 34p | |
| ◎「落穂集〔改訂版〕」 | 斎藤 堅治 | 1979 | 186p | 青森R.C. |
| ◎「決議23-34はロータリーのキイ・ポイントである 増補改訂版」 | 末積 正 | 1987 | 125p | 関西ロータリー研究会 |
| ◎「“He Profits Most Who Serves Best”(最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)について思う」 | 鳴海 淳郎 | 1998 | 11p | |
| ◎「ハーバート・J・テラーの『我が自叙伝』を読んで」 | 鳴海 淳郎 | 1999 | 8p | |
| ◎「卓話 最近のロータリーに思う 附国際ロータリーに物申す」 | 油木 恒久 | 2004 | 15p | |
| ◎「ロータリー100年その歩んだ道」 | 油木 恒久 | 2006 | 31p | |
| ◎「スリランカ10年 1998-2009 一学校から始めた生活習慣病の予防」 | 小林 博 | 2009 | 70P | |

【上記申込先：ロータリー文庫】

◆ ◆ ◆ ◆ ◆ ロータリー文庫 ◆ ◆ ◆ ◆ ◆

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館：午前10時～午後5時 休館：土日祝日

ご入会おめでとうございます(敬称略・クラブ順)

尼崎西



中島 雄司
分譲住宅
9/1入会

芦屋



山田 正雄
ゴルフ
9/1入会



岡 三千彦
保険代理店業
9/2入会

甲子園



前島 申長
民事弁護士
10/7入会

宝塚



仲内 悦治
建設不動産業
10/15入会

明石北



田中 寿一
内装仕上工事業
9/8入会

明石北



石原 隆志
室内装飾品販売
10/6入会



榎本 浩
公認会計士
11/10入会



太田 雅之
歯科
10/8入会



濱上 将巳
産業廃棄物処理業
10/1入会



辻本 武之
民事弁護士
10/1入会



上田 倫久
政治
10/1入会

淡路三原

豊岡

豊岡円山川

ご協力に感謝します(敬称略・クラブ順)

ポール・ハリス・ソサエティー



大室 僨
(宝塚武庫川)

米山功労者メジャーダー(10回)



河合 敏三
(神戸西神)

米山功労者(8回)



吉川 孝郎
(神戸西神)

米山功労者(5回)



伊藤 勝皓
(明石西)

米山功労者(4回)



森 正春
(上郡佐用)

米山功労者(2回)



大塚 啓助
(神戸西神)

米山功労者(2回)



山本 孝昭
(上郡佐用)

米山功労者(1回)



児玉 貴春
(神戸西神)



大西 敏郎
(神戸西神)

米山功労者(1回)



半田 充
(上郡佐用)



井口 洋子
(上郡佐用)



池田 雅子
(上郡佐用)

米山功労者(1回)



大岩 敏彦
(上郡佐用)

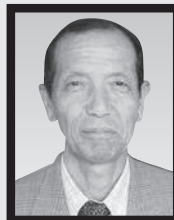


辻 洋一郎
(上郡佐用)



柳原 義宏
(上郡佐用)

訃報



故 井藤 泰行 氏
(豊岡円山川)
7月26日 享年78歳



故 Van Kerckhove Daniel 氏
(生野)
11月7日 享年94歳
(名誉会員)

国際ロータリー第2680地区 2015年10月出席報告

	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数					クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数				
				2015年 7月1日	当月末	増減	女性					2015年 7月1日	当月末	増減	女性	
尼 崎 6	尼 崎	3	82.66	34	35	1	1	東 播 第 一 4	明 石	4	83.09	49	48	-1	0	
	尼 崎 北	5	94.75	40	42	2	0		明 石 西	4	97.06	41	41	0	1	
	尼 崎 東	4	97.57	43	44	1	0		明 石 北	4	90.63	44	45	1	0	
	尼 崎 西	4	94.63	37	38	1	2		明 石 南	5	94.19	24	24	0	0	
	尼 崎 南	4	91.18	33	34	1	4		小 計		72.99	158	158	0	1	
	尼 崎 中	4	84.78	23	23	0	1		東 播 第 二 5	高 砂	4	95.50	42	42	0	3
	小 計		90.93	210	216	6	8		加古川	4	85.24	75	75	0	0	
阪 神 第 一 5	伊 丹	4	86.92	42	44	2	0	加古川中央	5	86.35	55	55	0	0		
	川 西	5	95.06	34	34	0	5	高砂青松	3	98.31	45	45	0	2		
	伊丹有明	4	86.92	28	28	0	0	加古川平成	4	90.80	14	15	1	1		
	川西猪名川	4	90.35	23	23	0	4	小 計		91.24	231	232	1	6		
	伊丹昆陽池	4	91.17	18	18	0	0	東 播 第 三 5	三 木	5	99.15	55	55	0	0	
小 計		90.08	145	147	2	9	小野加東	4	89.10	39	42	3	1			
阪 神 第 二 6	西 宮	4	100.00	54	54	0	0	北 条	4	97.00	37	39	2	2		
	芦 屋	3	81.31	48	51	3	0	西 脇	3	97.73	45	44	-1	2		
	甲 子 園	4	91.37	40	41	1	2	三木みどり	3	93.35	33	33	0	0		
	西宮夙川	4	89.89	41	41	0	5	小 計		95.27	209	213	4	5		
	芦屋川	3	78.54	28	28	0	0	淡 路 5	洲 本	4	93.06	36	38	2	1	
	西宮恵美寿	5	84.80	25	25	0	6	南 淡 路	4	91.23	26	26	0	4		
小 計		87.65	236	240	4	13	淡路三原	5	93.68	19	21	2	0			
阪 神 第 三 8	宝 塚	3	92.62	22	23	1	2	津 名	4	88.64	36	37	1	0		
	三 田	4	84.41	21	20	-1	0	あわじ中央	4	87.50	18	20	2	0		
	篠 山	4	98.24	46	46	0	0	小 計		90.82	135	142	7	5		
	柏 原	5	88.00	49	49	0	0	西 播 第 一 6	姫 路	4	89.51	83	90	7	0	
	宝塚武庫川	5	92.41	33	34	1	0	姫路南	3	97.11	81	80	-1	0		
	三田南	4	100.00	7	7	0	0	姫路西	4	78.47	73	74	1	2		
	宝塚中	4	86.29	33	33	0	9	姫路東	3	100.00	75	75	0	2		
	HYOGOロータリー Eクラブ	4	100.00	21	23	2	5	神 崎	4	85.49	31	31	0	0		
小 計		92.75	232	235	3	16	姫路中央	5	100.00	5	5	0	0			
神 戸 第 一 7	神 戸	4	86.91	155	156	1	0	小 計		91.76	348	355	7	4		
	神 戸 東	3	83.00	109	109	0	0	西 播 第 二 4	赤 穂	5	92.42	41	40	-1	0	
	神 戸 東 灘	3	90.80	32	32	0	3	相 生	4	100.00	39	42	3	2		
	神 戸 有 馬	5	100.00	10	9	-1	0	龍 野	5	95.81	49	52	3	4		
	神 戸 南	3	79.64	82	81	-1	0	上郡佐用	5	100.00	24	24	0	7		
	神 戸 六 甲	4	83.34	15	15	0	0	小 計		97.06	153	158	5	13		
	神 戸 ベイ	4	91.25	22	22	0	3	但 馬 5	豊 岡	5	95.31	34	35	1	1	
小 計		87.85	425	424	-1	6	生 野	4	82.14	21	21	0	0			
神 戸 第 二 7	神 戸 西	4	91.35	56	58	2	5	香 住	4	94.00	18	17	-1	0		
	神 戸 須 磨	4	96.15	34	35	1	0	豊岡円山川	4	95.00	18	20	2	0		
	神 戸 北	4	77.46	29	28	-1	2	和 田 山	5	82.73	22	22	0	1		
	神 戸 垂 水	5	97.04	31	31	0	5	小 計		89.84	113	115	2	2		
	神戸ハーバー	4	97.50	12	12	0	0	合 計	73RC	90.00	2,833	2,878	45	105		
	神戸西神	5	94.10	36	39	3	2									
	神 戸 中	4	88.46	40	40	0	3									
小 計		91.72	238	243	5	17										

◆クラブ数…………… 73RC
 ◆2015年7月1日 クラブ会員数…… 2,833人
 ◆2015年10月末 クラブ会員数…… 2,878人

◆2015年10月末女性会員数…………… 105人
 ◆2015年10月平均出席率…………… 90.00%
 ◆増 減…………… 45人増

2015-2016年度

地区大会のお知らせ

国際ロータリー第2680地区

2016年3月12日(土)・3月13日(日)

於 神戸ポートピアホテル

3月12日(土)

会長・幹事会並びに地区指導者育成セミナー
青少年の集い
RI会長代理歓迎晚餐会

3月13日(日)

本会議、記念講演、
イベント、会員・家族懇親会

記念講演 講師 青山 繁晴 氏

昭和27年神戸市生まれ。慶大文学部中退、早大政経学部卒。共同通信社で事件記者や経済記者を務めたあと、政治部へ。首相官邸や自民党、防衛庁(当時)、外務省を担当し昭和天皇の吐血や新防衛大綱、安保再定義の日米共同宣言などをいずれもスクープ。ペルー事件でリマに特派された後、依願退社、三菱総合研究所の研究員に迎えられ、安全保障・外交から金融・経済までを包括する国家戦略の立案に携わる。2002年春、三菱総研時代の「仲間」と共に、日本で初めての独立系、すなわち旧財閥や銀行、証券会社などのヒモ付きでないシンクタンクとして独立総合研究所を創立、代表取締役・兼・首席研究員に就任。講演や執筆活動のほか、ワイドスクランブル(テレビ朝日系列)やザボイス(ニッポン放送)などの番組に出演している。2007年より近畿大学経済学部客員教授(国際関係論)も務める。また、作家としても、最新刊の著書は、青山繁晴の「逆転」ガイド(ワニブラス)、ほくらの祖国(扶桑社新書)。



神戸ワイナリー(農業公園)



太山寺



国際ロータリー第2680地区

ガバナー 丸尾 研一

事務所

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館16階

TEL : 078-221-1000 FAX : 078-221-1013

E-mail maruo2680@sage.ocn.ne.jp